応募から実施までの流れ >>>>>>>>>>>>

1 チーム結成（1チーム5名～6名まで）

リーダーだけやる気では始まりません。応募するメンバーみんなの**チームワークが必要**です。

2 イベント内容企画立案（①～③の中から1つ）

日中の若者同士の文化交流を目的とした、日本と中国の社会・文化・言語等に関するテーマ及び内容を企画し、中国「ふれあいの場」(*1)のカウンターパート学生（日本語を学ぶ大学生など）と約3ヶ月に渡って共同作業を行い、その成果を成果発表イベントとして実施します。
下記の3つのカテゴリーから1つを選び、具体的な企画を立案してください。

①課題解決型企画
ディベート、ディスカッション、ビジネスモデル発表等、日本と中国の学生が協働して課題解決（地球規模の課題、地域の課題、日本と中国に関連する課題等）に向けての討論や発表を行う企画。

②日中文化相互理解型企画
具体的なテーマを決め、日本・中国の文化紹介（地方文化紹介、伝統文化や現代文化の体験型事業等）や日本語・中国語学習に役立つ内容（日本語・中国語入門コーナー等）を盛り込み、かつ中国の学生との共同制作を前提とした日中文化交流イベントの企画。

③共同制作型企画
アート、映画、動画、写真等、テーマを決めて日本と中国の学生が共同制作を行い、完成した映像の上映会や作品の展示会を実施する企画。

企画実施を希望する「ふれあいの場」については、心連心ウェブサイト「ふれあいの場事業」ページ記載の「ふれあいの場」より選んでください。
https://www.chinacenter.jp/japanese/fureai/
※ただし、最終決定は、「ふれあいの場」との調整の上、基金側が決定します。

＊1　雑誌、書籍、映像資料等の日本の最新情報を取り揃え、様々な日中交流イベントを行う中国「ふれあいの場」は、中国の地方都市において、国際交流基金日中交流センターが現地機関と共同で設置・運営しています。

3 WEBで応募（応募締切：2021年5月17日（月））

<第1次選考>
心連心ウェブサイト上の応募フォームに、必要事項を記入の上、応募締切日までに送信してください。 ※**2021年5月末までを目処に合否結果をご連絡します。**

<第2次選考>（2021年5月26日（水）～28日（金）にオンラインにて実施予定）
第2次選考（面接）は、メンバー全員で、企画内容についてのプレゼンテーションをしていただきます。 ※**2021年6月末までを目処に合否結果をご連絡します。**

4 カウンターパートとオンライン交流開始

採用決定後、カウンターパートを紹介します。イベント実施までの約3ヶ月間、カウンターパートとオンラインで交流・連絡調整を行いながら、企画内容を完成させ、実施に向けての準備を行います。
①全員でのオンライン交流（初顔合わせ）の実施（2021年7月上旬）
②成果発表イベントの準備、制作（2021年7月～9月）
③定期的なオンライン交流の実施（2021年7月～9月に数回）

※その他、当基金では下記のスケジュールを予定しています。
①事前研修の実施（2021年8月上旬）

5 成果発表イベント実施（2021年9月）

約3ヶ月に渡ってカウンターパートと共同作業を行ってきた成果を成果発表イベントとして実施します。カウンターパートと一体となって、イベントを盛り上げてください。

6 事業終了後

カウンターパートとイベントのフォローアップ会議を実施します。事業の広報にもご協力をお願いします。
①オンライン・フォローアップ会議の実施（2021年10月上旬）
②イベントを振り返った報告書や「心連心ウェブサイト」のイベントページ素案の作成（2021年10月）
※直接の参加者以外にも成果を普及させるため、事業成果はSNSでの発信や報告会の実施等を通じて積極的に情報発信をお願いします。

応募いただいた企画は、以下の**ポイント**で審査をします！

Check Point

1 自由な発想でゼロからイベントを企画
みなさんならではの企画かどうか。一方向的な「文化紹介」ではなく、参加・体験型で、カウンターパートやイベント参加者と双方向の「交流」ができるかどうか。

2 カウンターパートとの共同作業
準備から実施までの作業が一方的ではなく、共同作業となっているか。交流の要素が含まれているか。一緒に準備を行うことも「交流」です！

3 継続性のある交流
イベントが一過性で終わるのではなく、交流が目的のため、イベント終了後もカウンターパートやイベント参加者との交流が続くよう工夫されているか。

FAQ

1. 参加対象者について

Q 中国語が出来ないですが参加可能ですか？
A 本事業は日中相互理解の促進を目的としており、中国語が話せない方がリーダーまたはメンバーとなっているチームの応募も歓迎します。カウンターパートは、主に現地で日本語を学んでいる学生なので、日本語でのコミュニケーションが可能です。

2. 参加費用について

Q 参加費用は必要ですか？
A 事業実施のために必要な経費として国際交流基金が認める費用（イベントに必要な消耗品・資材（文化用品等）購入費、物品運搬費、運営施設費、機材・ソフトウェアレンタル費、調理器具・衣装レンタル費、交通費等）等を基金が負担します。基金が必要な経費として認めない費用は参加者負担です。

3. 応募について

Q 2次選考の面接は代表者だけでいいですか？
A 面接には、原則としてメンバー全員が出席の上、企画の内容についてプレゼンテーションをしていただきます。チームの代表者は、メンバー全員で面接に臨めるようスケジュール調整をお願いします。（面接日時は応相談）

Q 過去にどのような案件が採用されていますか？
A 過去の採用チーム・イベント内容の詳細については、心連心ウェブサイトにて公開していますのでご覧ください。

詳しい募集要項や過去のイベントについては、心連心ウェブサイトの「大学生交流事業」ページをご覧ください。

https://www.chinacenter.jp/japanese/network/college/

問合せ先
独立行政法人国際交流基金　日中交流センター　大学生交流事業係
住所：〒160-0004　東京都新宿区四谷1-6-4 四谷クルーセ
TEL:03-5369-6074 ／ FAX:03-5369-6043
E-mail:fureai@chinacenter.jp